

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	月1回の伝達研修や技術研修などを行っているが、新職員が入社した際指導する職員を決めているが休日等で指導ができない状態もある。他の職員が同等の指導が出来る様、介護の知識・介護技術の向上を計り、情報を共有したい。	『グループホームとはどういう施設なのか』基本的な援助内容を理解し、職員の介護の知識・介護技術の向上を図り、認知症の理解を深める。情報の共有をすることにより誰もが同じサービス提供をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃より連絡帳等で職員間の情報交換する。</li> <li>・研修などで得た知識や技術の向上をはかる。</li> <li>・日頃から意見交換が出来るような環境を作る。</li> <li>・互いにフォローしあえる、チームワーク作りをする。</li> <li>・介護計画を理解し計画に沿った支援を行う。</li> </ul>	6ヶ月
2	38	日頃より入居者様本位を優先をしているが、自立支援の為に残存機能の把握し、ADLの維持するよう支援をしている。時折、ご利用者様が出来ることを職員がしている場合がある。お世話をするのではなく介護のプロとして支援する事を理解してほしい。	ご利用者様本位の支援を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者様の自己決定を優先する。</li> </ul>	5ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。